

地方通信



東北地方

青森縣道路工夫の表彰

方針

青森縣では縣内悪道路の維持修理に汗みどろになつて働いてゐる道路工夫に對しては何等優遇の途が立てられなかつた事に氣付き近く道路工夫表彰規程を設けて精勵且成績特に優秀なる者に對して表彰する方針を立て金圓、銀盃、表彰徽章を授與することとする由である。

宮城縣道路保護協會募

集の道路愛護當選標語

宮城縣道路保護協會は本縣に於ける各町

地方通信

村の道路保護組合を統一して之等の組合を指導し、道路愛護の觀念を普及せしめる目的の下に昭和五年設立せられたものである創立以來種々の事業を遂行して來て現在に於ては相當の好成績を舉げて居る。

昭和十年度に於て其の事業の一端として去る三月道路愛護の思想涵養の爲め「ポスター」及び「標語」の懸賞募集を行つた所ポスターは八十七枚、標語は三千十六句と云ふ多數の応募者があつた。大石會長以下各審査員に於て審議の結果、左記の通り當選標語を決定して四月十日之が發表を爲した。

- | | | |
|-------------|---|---|
| ◎壹、等 | 壹 | 名 |
| 今日の一善道路の手入れ | | |
| ◎貳、等 | 貳 | 名 |
| 興せ産業、愛せよ道路 | | |

關東地方

栃木縣日足道路の完成

道路愛護は床しい奉仕
 ◎參、等
 輝く道路愛護の力
 模範道路は愛護から
 修路の一鋤奉公の一步
 道路の愛護郷土の誇り
 我等が道路我等で直せ

五 名

栃木縣下日光足尾兩町を結ぶ最短距離の路線は縣民の待望する所であつた、即ち昭和八年三月着工爾來崖崩れ、山津波等があつて多數の犠牲者を出したが工事當局は不撓不屈の努力をつゞけ細尾峠の難關も征服し神子内橋も架橋し其の工を竣工したので五月十七日盛大な竣工式を舉行した。此路線の延長は一四、四八五米幅員は五・五米で使用労働者延二十萬千人で總工費三十萬九千五百圓を投じたものである。日光から足尾に出づるのには桐生市に出て迂廻して足尾鐵道に依らねばならなかつたが本道路の

開鑿に依つて直に自動車をドライブすることを得ることとなつた。

東京市内の東洋一の可動橋工作進捗

東京市京橋区内築地明石町と月島とをつなぐ近代科學の精髓を聚めた東洋一を誇るに足る大可動橋勝開橋は昭和七年六月着工以來第一期工事の橋臺は同九年十二月完成し第二期工事の橋脚工事も着々進捗し近く第三期工事を取りかゝることとなつた。橋長二四六米橋幅二二米橋脚幅一五米真中の四四米の間が二つに割れて跳ね上り二千トンの船舶が航行し得ることとなる設計である完成の暁には東京名所の一となるであらう。

神奈川縣下府縣道路計畫書の内容

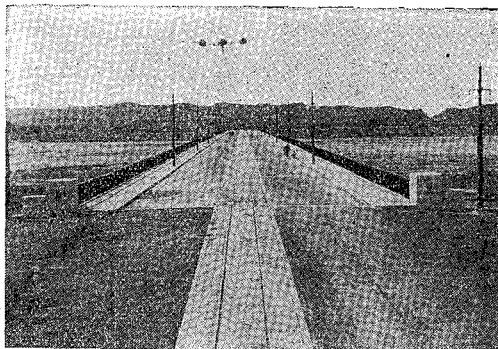
神奈川縣で改良計畫を企てた十八路線中の厚木御殿場線外五線を實施することとなつた十七路線の改良施工内譯は左之通決定した。

路線	工費	改築鋪裝延長
厚木東京線	六〇〇,〇〇〇	七、九〇〇
厚木御殿場線	三〇〇,〇〇〇	四、一〇〇
藤澤停車場江ノ島線	七〇〇,〇〇〇	三、七〇〇
片瀬鎌倉線	六〇〇,〇〇〇	六、一五〇
鎌倉三崎線	一、二〇〇,〇〇〇	三、八四〇
横須賀三崎線	五〇〇,〇〇〇	七、〇〇〇
横須賀浦賀線	一、三〇〇,〇〇〇	五、七〇〇
浦賀三崎線	二〇〇,〇〇〇	三、一〇〇
横濱厚木線	一、四〇〇,〇〇〇	二、五〇〇
小田原熱海線	四〇〇,〇〇〇	一、六〇〇
神奈川下大崎線 (架道橋を含む)	五〇〇,〇〇〇	六、三〇〇
國府津松田線	一、二〇〇,〇〇〇	一〇、〇〇〇
(同上)		
田島羽田線	一、一〇〇,〇〇〇	六、〇〇〇
田島鶴見線 (南武鐵道跨線橋を含む)		
横濱逗子線	五〇〇,〇〇〇	五、五〇〇
厚木平塚停車場線	三〇〇,〇〇〇	三、一〇〇
厚木金子線	五〇〇,〇〇〇	二、〇〇〇
平塚秦野線	一、九〇〇,〇〇〇	八、五〇〇

北陸地方

富山縣下富山大橋の開通式

富山市を貫流する神通川に架する富山大橋は元新大橋(通稱聯隊橋)と稱し明治四



十二年架設せられた。木桁橋であつた。縣民はその改築を熱望すること熾烈なものがあつたので、昭和九年三月架橋に着工し爾來暴雨其の他幾多の障礙に遭遇したるも富

事者の努力はよく之を凌ぎ遂に昭和十一年四月竣功を告ぐるに至つた。其の工事概要は別項に掲ぐるが如きものである。本橋は國道十一號線に當り、富山高岡間を連絡する交通繁盛なる重要路線で富山市の咽喉部を扼する地點に至りその完成に依り縣民の享くる利便は多大なるのは想像に餘りある所である。開通式舉行の當日(四月十三日)

春雨とはいへ北國の街は未だ春ならぬ冷たさで身振ひをせらるゝ雨の日で選ばれた三夫婦の渡り初めも自動車に乗ることを無餘儀せられたか此の日の祝典を慶ぶ爲めに集つた縣民は實に壹千餘を算した。尙内務大臣の祝辭は左の通りである。(S生)

祝辭

富山大橋ノ架橋其ノ功ヲ竣ヘ茲ニ本日ヲ以テ竣功ノ式典ヲ舉ケラル
起工以來年ヲ閱スル二年工費ヲ要スル八十餘萬圓構法實ニ近代規格ノ粹ヲ鍾ム
念フニ本橋ノ完成ハ曩ニ縣營ノ下ニ改良ヲ完成シタル吳羽小杉間及政府ニ於テ直轄施行シタル小杉大門間國道改良工事並ニ目下施行中ノ雄神橋架換工事ノ效果ト相俟テ交通及産業上ニ資スル所蓋シ大ナ

ルモノアルベシ

茲ニ本日ノ盛典ニ當リ衷心ノ祝意ヲ表シ併セテ今後維持管理ニ力ヲ致シ以テ長ヘニ其ノ效果ヲ收メラレンコトヲ望ム一言所懷ヲ述ヘテ祝辭トス

昭和十二年四月十三日

内務大臣 潮 惠之輔

東 山 地 方

岐阜縣改良道路の路線等決定

岐阜縣では本年度に於て改良工事を施行せんとする總工費七千一萬二千四百圓に依る道路の箇所及工費を下の如く決定する所があつた。

大垣市藤江町國道十二號線(道路改良)長さ百二十五メートル四十五幅十一メートル二十五工事費七萬二千圓△羽島郡笠松町、木曾川橋架換長さ四百六十二メートル四十、幅員九メートル三十萬圓△海津郡今尾町養老郡池邊村府縣道今尾高田線今尾橋架換長さ三百メートル、幅員四×

一トル五、十一萬二千圓△不破郡府中村揖斐郡八幡村池田垂井線(道路改良)長さ七百メートル幅員四メートル五、五千圓△本巢郡根尾村山縣郡葛原村根尾關線(道路改良)長さ一千メートル、幅員四メートル五、四千圓△郡上郡北濃村八幡福井線(道路改良)長さ八百メートル、幅員五メートル五、八千圓△加茂郡黒川村遠ヶ根下麻生線(道路改良)長さ八百三十メートル、幅員四メートル五、四千圓△惠那郡岩村町岩村足助線(道路改良)長さ二百九十七メートル、幅員五メートル五、三千二百二十三圓△益田郡馬瀬村萩原金山線(道路改良)長さ一千八百二十一メートル、幅員四メートル五、一萬七千五百圓△吉城郡上寶村船津上寶線(道路改良)長さ一千七十二メートル、幅員四メートル五、一萬一千三百七十圓△稻葉郡加納町國道十三號線(道路改良)長さ三百六十八メートル、幅員二十メートル二萬圓△安八郡結村船木大藪線(道路改良)長さ六百メートル、幅員四メートル五、三千四百圓△山縣郡殿美村高富大山線(道路改良)長さ三百五十五メートル、

幅員五メートル五、二千八百圓△郡上那八幡町東村八幡金山線(道路改良)三萬四千四百二十五メートル、一萬八千四百一十圓△加茂郡東白川村瀬戸付知線(道路改良)長さ五百四十五メートル、幅員四メートル五、二千七百圓△大野郡高山町岐阜富山線(道路改良)長さ五十五メートル、幅員十メートル、八千圓△吉城郡河合村夏鹿笹津停車場線(道路改良)長さ三百五十メートル、幅員四メートル五、二千五百圓△吉城郡上寶村上寶古川線(道路改良)長さ五百六十メートル、幅員四メートル五、四千六百圓△山縣郡富波村洞戸岐阜線(富永橋改良)長さ三十メートル、幅員四メートル五、一萬圓△武儀郡下牧洞戸美濃線(下牧橋改良)長さ八十二メートル、幅員四メートル五、一萬七千四百圓△郡上郡下川村八幡岐阜線(羽佐戸橋改良)長さ十八メートル七十、幅員五メートル五、六千圓△郡上和良村八幡金山線(安郷橋改良)長さ三十メートル、幅員五メートル五、九千五百圓△惠那郡下原田村岩村田口線(國界橋改良)長さ四十五メートル、幅員四メートル五、

七千二百圓△惠那郡三濃村岩村足助線(兩國橋改良)長さ七十五メートル、幅員四メートル五、二萬二千圓△益田郡下呂町岐阜富山線(阿多馬橋改良)長さ三十メートル二十五、幅員五メートル五、一萬一千圓△不破郡關ヶ原町國道八號線(藤古橋改良)長さ二十九メートル九十、幅員五メートル五、六千圓△大野郡清見村牧戸高山線(崩橋改良)長さ十五メートル十、幅員四メートル五、二千七百圓△揖斐郡春日村揖斐古屋線(瀧谷橋改良)長さ十五メートル十、幅員四メートル五、二千七百圓。

東海地方

愛知縣臨海ドライヴウ

エーの鋪裝

愛知縣寶飯郡大塚村より同郡三谷町に至る縣道延長二、六〇〇米の鋪裝が完成し沿道民衆を悦ばせて居る。同路線は豊橋市と有名な觀光地蒲郡を結ぶ五里半の三河灣沿岸を縫ふて走る幅六米白帯の如き、路線で

ドライヴ・ウエー、ハイキング・コースとしてのみでなく三重縣南沿海地方への交通路を短縮し、兩縣沿海地帯の交通に多大の便益を與へて居る。

愛知縣下の國道擴張竣

工

愛知縣西春井郡西枇杷島町から同郡清洲町に至る國道十二號線は名古屋市に連接する重要路であるが屈折多く狹隘で産業開發を阻止するのみでなく名古屋敦賀間道路實現の上からも放任するを許されぬので縣當局では昭和七年六月西枇杷島、清洲兩町間四四三七メートルの改修工事を起しこのほどやうやく完成した。この工事は總工費七十萬六千四百七圓で使用延人員十三萬六千五百人にのぼり道路改修擴張のほかに西枇杷島陸橋、新川大橋、清洲橋、新川排水樋管新設などの諸工事が附隨した大工事である、なほ新裝を擬らした。

西枇杷島陸橋は名古屋鐵道と高速車の道みを立體交叉させたもので延長五四九・四五メートル、幅員高速車道六メートル、低速車道二線四メートル歩道二線二七三メー

トルで道路を二分して高速車道を名古屋鐵道にオーバーセシめ交通の緩和をはかつた新式の設計である。

新川大橋は橋長七五メートル、幅員一メートルで新國道の明粧を一きはモダン化したもの。

清洲橋は五條川に架り橋長五〇メートル幅員一〇・九〇メートルで鐵筋コンクリート丁型桁式。

新川排水樋管は新國道以東の農耕水の便をはかつたもので、工事費一萬二千三百三十四圓を投じてゐる。

三重縣道路工夫の表彰

三重縣では交通文化の先驅として黙々と働いて居る道路工夫二百四十名に對して其努力に酬ゆる所なきにも拘らず、縣道全延長七百里に涉り道路工夫の全員活躍を要求した結果見違へる程の好成績を挙げたが其の工夫中には六十幾年間を勤續して居る老工夫もあり氣分一新の爲四十八人の大整理を行ふたが相當考慮を費やして退職金を與へ又は望みによりては其子を採用するなどの情味的措置を執りしか尙現工夫中成績極め

て良好なる者を表彰せんとし其方法を研究中であるとの事である斯くして道路の維持修繕の萬全を期する由である。

近畿地方

大阪府下長柄大橋の開通

大阪府で一昨年九年春架換工事に着手した新淀川に架する長柄大橋、夫れは「父は長柄の人柱」で有名な橋であるか此度竣工した工費は二百五十萬圓延長七六〇米幅員二〇米橋脚下部には圓筒式電動裝置の可動堰が敷設されスキツチ一つで川の水量を加減することを得る構造になつて居るなどのモダン大橋となつたものである。

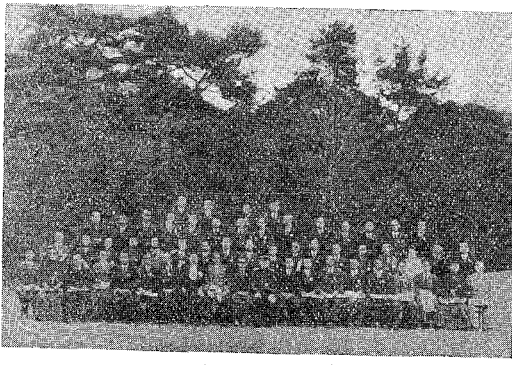
奈良縣道路愛護會

奈良縣に於ける道路愛護事業は愈々地元住民の理解に依り現在道路愛護會の團體數二八四會員數三〇、三五三人此の道路延長國道及府縣道一、〇二二軒七〇三にして縣下道路總延長の八割三分に該當せり。

愛護作業

昭和十年に於ける道路愛護作業は熱誠なる努力奉仕に依り作業せる團體數一三三此の道路延長五二三軒三八七、作業人員一七、二一九人、延人員(一日八時間作業に換算)

第二回 昭道愛護會 表彰式 於縣公堂 念寫會 記於日一十月二



一二、七五〇人にして昨年比し、六割二分を増加せしのみならず、其作業實績も漸く熟練の域に達し、其の効果著しきものあり、愛護思想も益々普及徹底し之に呼應し

て縣下各地の貨物自動車運輸營業者より愛護會作業當日砂利運搬の爲自動車を手任提供する等一般地元民も多大の助力を拂ひつゝありて本縣路政上に貢獻する所不尠寔に欣ばしき次第なり。

表彰表

- 昭和十年中に於ける成績審査の結果第二回道路愛護會表彰式を本年二月十一日紀元節の佳辰を卜し縣公會堂に於て舉行せり。
- 壹等 六團體 賞金各參拾圓宛
 - 北葛城郡玉寺町道路愛護會
 - 添上郡月瀨村長引道路愛護會
 - 帝國在郷軍人會政始村分會
 - 吉野郡上北山村青年團白川支團
 - 吉野郡宗檜村青年團川岸青年會
 - 磯城郡柳本町青年團
- 貳等 六團體 賞金各貳拾圓宛
 - 添上郡田原村道路愛護會
 - 高市郡越智岡村道路愛護會
 - 吉野郡高見村青年團杉谷支團
 - 宇陀郡神戶村青年團北辰支團
 - 大日本國防婦人會小栗栖支會
 - 小川村分會
 - 磯城郡安倍村道路愛護團

參等 二十四團體 賞金各拾圓宛

- 吉野郡上龍門村青年團西部
- 宇陀郡榛原町道路愛護會
- 吉野郡上龍門村青年團東部
- 吉野郡高見村瀧野愛護團
- 吉野郡高見村青年團鴛家支團
- 宇陀郡神戶村青年團南部支團
- 宇陀郡三本松村道路愛護團
- 宇陀郡神戶村青年團中央支團
- 生駒郡龍田町青年團
- 添上郡御生村道路愛護會
- 山邊郡豐原村道路愛護會
- 添上郡東市村道路愛護會
- 山邊郡丹波市町菅原農事實行組合
- 添上郡月瀨村尾山道路愛護會
- 山邊郡都介野村第三道路愛護會
- 南葛城郡葛村青年團
- 高市郡高市村青年團
- 吉野郡上北山村青年團西原支團
- 吉野郡龍門村志賀戸主會
- 宇智郡南宇智村青年團靈安寺支部
- 磯城郡織田村青年團芝支團
- 磯城郡上之郷村道路愛護會
- 磯城郡多武峯村青年團倉橋校區支團

磯城郡三輪町道路愛護會

褒狀のみ 九十七團體
以上の一三三團體に對し一戸知事より表彰狀及賞金を授與し終了後、同所庭園に於て記念撮影をなせり。(縣土木課)

中國地方

鳥取縣下ドライヴエイの工事は進む

鳥取縣では陰陽聯絡自動車道路の實現を計畫し先づ東伯郡旭村大字若宮から同村大字曹源寺にいたる延長八、八二五米縣道の改良工事は工費二十萬圓を投じ昨年五月着工し着々進捗して近く完成する見込であるか、其路線は舊路が幅員三米で而かも迂餘曲折甚しく急勾配の箇所も多いのに比し新路線は幅員六米最急勾配で二十五分の一にすぎず又カーヴも最少半徑百分の一で自動車が三十哩の時速を以て走行し得るものである。

鳥取縣下待望の國道開通す

鳥取縣氣高郡青谷町（因幡國）から東伯郡泊村（伯耆國）に至る十八號國道の改修は五十年間に涉り縣民の熱望する所であつたが、漸く念願が達せられて昨十年春着工以來延長三千四十九米幅員七米の路線が完成し四月十九日因伯の國境地點で盛大な落成式が行はれた。此國道路線は因伯の海岸線に沿ひ坦々たる白帯をのびしたる如く而かも風光明媚の地を貫きドライブウエーとして絶好の路で舊道が坂路と屈曲の多かりしに比し且延長に於て一千四百四十米を短縮されたので面目一新近代的路線で交通上至大の便益を得ることとなつた。

廣島縣の修路工夫縣外視察

廣島縣に於ては客年九月一日を期し從來の路面の維持管理にては到底現在の交通情勢に鑑み適當ならざるものあるを以て劃期的路面の一大改善に上下擧つて努力し其の効果著しきもあり今回更に其の一手段と

して左記修路工夫を京都岐阜三重の各縣に派遣し路面修繕の實際を視察せしめたり。本縣に於ては修路工夫の縣外視察は之を以て嚆矢とす。

記

廣島土木出張所勤務 岡野 光藏
福山土木出張所勤務 桐島 長一
三次土木出張所勤務 林 壯一

廣島縣の修路工夫功勞章制定

廣島縣に於ては從來より成績優良にして他の模範となるべき修路工夫を毎年選奨しつゝありしが今回其の選奨三回以上ものものに附與すべき意匠を凝りたる優美な功勞章を制定せり。

四國地方

德島縣下の道路愛護事業

德島縣では道路愛護は精神運動でありこれが徹底のために慎重な態度をとらねばならない、兵庫縣には現在四百十二の道路愛護

護會があり一年間に延人員二十七萬人が道路愛護のために働いてゐる、本縣においても青年團、在郷軍人會各種婦人會などに訴へて道路愛護會の組織を願ふことにしたいがそれがためには縣下六ヶ所の土木出張所が主體となりまづ町村長や縣會議員などに首唱して貰ひ出来るだけ早く多數道路愛護會の設立を計り立派な道路にしたいものであると云ふことで「道路を愛せよ」と標榜して諭告を發し縣下全市町村に呼びかけて道路愛護の會を組織せしむるの方法に出てた其結果四月二十二日佈島村、松島村の道路愛護會をトップに八日まで大野、岩倉、川内、大津、一條、應神、御所、松坂、鬼籠野、神領、日ノ谷、八千代、半田、辻、北灘、松茂、相生の十九ヶ町村において道路愛護會が組織され、さらに郡里、大山祭下分上山、加茂村、貞光、木屋平、古宮、鷺敷、延野、新野、阿野の十二ヶ町村でも近く發會式をあげる運びとなり、また名東郡においては十二日縣廳に町村長會を開き愛護會組織に關する具體的協議をなすはずで縣の首唱する道路愛護の精神は全縣民の共鳴を得つゝあり、縣下各町村に道路愛護

會が組織された曉にはこれら愛護會の活動によつて荒れてゐる縣下の各道路は面目を一新するものと期待され縣當局では大喜びである。

徳島香川を繋ぐ産業道路の完成

徳島、香川兩縣を連ね兩縣の産業道路として輝かしき使命をもつ板野郡御所村、縣過白鳥、鴨島線ならば縣道鍛冶屋原、市場間の御所大橋は竣工。

徳島縣下國道改修實現

の陳情

徳島縣下國道二十一號線徳島撫養間改良期成同盟會は目的達成の爲め運動を起すこととなつて其一着手として内務大臣に下の如き陳情書を提出することとなつた。

陳情書

陳情の要旨 國道二十一號線中徳島縣(自撫養町至徳島市)未改修區間の改良工事を速かに實施し一日も早くこれを完成せられんことを望む。

理由 國道二十一號線は東京市より兵庫

縣明石市、淡路を経て本縣撫養町に入り徳島市に達し、従來淡路街道と稱して縣下最重要の幹線なり、しかして撫養町たるや物資を吞吐する撫養港を有し、阪神および瀬戸内海各地方と交通頻繁にして徳島市につぐ縣下第二の都邑なり、古來製鹽業盛にして近時各種の工業發達し最近都市計畫法並市街地建築物法適用せられ都市としての面目一新の機に際會し撫養港また時局匡救事業として工費三十四萬圓を以て昭和八年度より修築に着手し目下着々進工中にて昭和十一年末には完成の豫定なるを以て町將來の發展刮目して待つべく徳島市との距離僅かに十七キロ八にして沿線また農水産に富むを以て地方産業振興上最も重要な路線なり、また天下の奇勝鳴門に近く近時遊覽客の來往夥しく年々五十萬を超える狀況にあり、本道路はまた觀光道路として重要な使命を有する、さきに國庫補助のもとに工費約百二十萬圓を投じて全國屈指の長橋たる吉野川橋の架設を見、さらにこれに付帶しその前後三千メートルの道路

幅員八メートル乃至十一メートルに改修するや自動車その他交通頓に繁劇を加へ定期自動車の往復日々數十回を數へ縣下最大の交通量を有するに至れり、然るに未改修部分たる板野郡北島村鯛の濱より撫養町に至る約一萬四千メートルの間は舊態依然として幅員僅に四メートル五、屈曲また悪しく、不良にして増大せる交通量に對しその消化ます、困難となり危険の度を加ふるに至りたるをもつてこれが改良は焦眉の急務にしてかつまた本縣民多年の宿望たりよつて政府當局におかれても國費多端の折柄なるも特に叙上の交通情勢に鑑み道路改良の急迫せるを察知せられ特別の御配慮をもつて速かに本區間の改良工事に着手し一日も早くこれを完成せられんことを熱望す。こゝに關係市町村民を代表し、及陳情候
昭和十一年五月

高知縣の主要縣道改良

計畫

高知縣では土讚鐵道の開通に依つて交通状態に變化を來たしたので主要縣道に對し

大改良を施さんとすの目標を立て昭和十一年度より向十ヶ年間に四百七十一萬圓を以て施工することとし、第一年たる本年度では二十一萬圓を以て下記の五線の改良を行ふことと決定し、△高知―松山線（五丁目―鏡川橋間）三萬七千圓△本川―本山線（嶺北開發線）三萬六千圓△下ノ加江―星摺岬線一萬二千圓△後免―山田線（省營バス開通に伴ふもの）二萬三千圓△橋川野―野市線（龍河洞遊覽線）十一萬圓。

汗は光る道路愛護に對しての高知縣下の表彰

山又山、峰又峰の連續し四國の面積の約三分の一を占めて居りながら鐵道の惠澤に浴せざりし高知縣の如き自然その償として道路が發達するのは蓋し當然であらう、初めて縣外から一步足をふみ入れた人はその道路の良いことに先づ吃驚する。縣の財政は苦しくとも臺所は火の車でも先づ道路の改良と維持に浮身をやつさなければならぬといは考へやうによつては苦痛でもあるが、しかし縣外人に對して鼻高々と誇る壯快味がある土佐における道路開拓の恩人は

何といつても田邊良顯氏だ。氏は縣令が知事と改稱された當時の本縣最初の知事で明治十六年三月から二十一年三月まで在任した。氏によつて土佐の道路は面目を一新した。斯くて代々の知事はじめ、土木當局は鐵道のない不便さを道路によつて補はうと營々辛苦したのだがそれが今日の四通八達を見た原因である、しかし幾ら道路の新設と改修に力癩を入れても沿道町村民が路面保持の公德心に缺けてゐたならば有終の美を期することが出来ない、こゝに目を付けたのが泊現知事と岸田縣土木課長で、昨年四月告諭を發して各町村ごとに「道路愛護會」の組織を獎勵し季節々々と特定の日を選んで全町村の各戸から一人づゝ繰出させ道路愛護の勞力奉仕を慫慂した結果、今では縣下百九十一町村中八十町村に設置され更に本年度中には悉く組織される情勢となつてゐる。

次は修路工夫だ、雨につけ風につけ日夜道路保全に心膽を碎いてゐる工夫達が縣下に百四十六名あることを忘れてはならない、業務に熱心な工夫は妻女や子供までも出勤させ一家總動員で就勞してゐる。その

受持區域、日給等の平均を隣接三縣と比較すると、

受持延長	日給
高知	一五キロ五
香川	一一キロ七
徳島	九キロ八
愛媛	一一キロ八
	一圓〇〇
	一圓三〇
	一圓〇〇

で本縣は受持區域が最も長いのに惠まれるところ頗る薄いのだ、一般通行人は勿論交通運輸従業員たちもかうした點をよく理解してヨリ更に「優良道路を持つ高知縣」の誇りを持続すべきであらう、昨年十名表彰され今年も十名表彰された尙又道路愛護事業に付ても表彰された。

高知縣下道路愛護會の設立

高知縣長岡部田井村四月十一日午後一時より村公會堂で道路愛護會發會式舉行、参加者は縣土木課丸山道路技手大篠土木出張所所用土木工手橋本工手、和用村長、同村役場員、學校職員、男女青年團、在郷軍人分會、各種婦人會、消防組小學校上級生徒その他有志等であつた。土佐郡地藏寺村去る四月十一日午後一時より地藏寺小學校講

堂において道路愛護會發會式舉行參列者は藤本大篠土木出張所主幹、村上道路書記、西村縣會議員、山下村長、同役場員、學校職員、青年團、在郷軍人分會、小學校上級生徒その他有志等であつた。

四月十七日高岡郡宇佐町道路愛護發會式は同町役場において舉行丸山縣屬、龜谷、近藤兩技手、橋田清太郎、土居隆兩町會議員、坂本校長、近藤、岡本の宇佐福島兩駐在巡查、學校職員町有志其他小學校高等科生徒等であつた。

吾川郡伊野町では道路愛護會を組織すべく準備中であつたが去る十八日午後二時より同町小學校講堂において發會式を舉行、一同着席、敬禮、開會の辭、宮城、遙拜、國歌合唱、式辭、詔書捧讀、座長推薦、會則審議役員選舉あり會長の挨拶、宣言朗讀、來賓の祝辭、講演萬歳三唱、閉會の辭で午後五時三十分散會した。尙同町では道路愛護上の功績ある部落を表彰した。其表彰狀は左の如し。

表彰狀

伊野町吾竹部落吾竹部落は九組合より成る由來道路愛護の念強く春秋二回町道の

手入を行ふを例とせり偶々昭和十年年度同十一年度に亘り町道吾竹線の改良工事を施行せんとするや協力一致して之を贊助し或は敷地築石等を無償寄附を爲し、或は擧て勞力奉仕を爲す等之が功助成伸長に努め以豫期以上の工程と堅牢を致したりの即ち自治の精神に則し道路愛護の念強き顯れにして眞に他の模範とするに足る仍て金一封を贈呈し之を表彰す
昭和十一年四月十八日

伊野町長 上田 虎次

高知縣下長瀬橋の開通

高知縣長岡郡西豊永村多年の懸案たりし豊永驛に通ずる長瀬橋並に附設道路改築工事は農村その他應急土木事業として總工費一萬六千五百圓を投じ昭和九年度以降三年繼續事業と施工しこの程漸く竣工したのでこれが記念のため村當局および開通祝賀協賛會において四月二十九日盛大なる祝賀會が行はれた。

高知縣香北の一名橋香

麗橋の竣工

高知縣香美郡美良布村(大枋線橋川驛)から對岸の曉霞村白川に結びつく物部川に架設する香麗橋は此度竣工したので五月一日開通式を舉行了した。架橋の箇所は物部川の景勝の中でも屈指の場所として同橋を中心としての眺望は實に絶景でありいづれは見物の爲めに遠からず香北の一名勝となる事と思はれる。因に同橋は延長五六米、幅一米八の吊橋で工費三千六百五十圓を費し物部川水面よりの高さ約百米である。

九州地方

福岡縣の道路功績者の表獎

福岡縣では福岡縣築上郡鹿原村(現住下毛郡東耶馬溪村中久久治氏に對し感謝狀を呈した。其狀況左の通

抑山國川ニ太平橋ト云フ鐵筋コンクリートノ橋カ在ル右岸大分縣下毛郡東耶馬溪村ト左岸福岡縣築上郡唐原村トヲ結フ樞要府縣道ノ互續橋ヲ延長百三十六メートル幅員五メートル昭和五年五月架換工事ヲ竣ヘタ

モノデアル此ノ橋ノ右岸ニ中國久治ト云フ老翁ガ住ンデ居ル本年八十一歳(安政三年十月十日生)デアルカ久治翁ハ此ノ太平橋ヲ我カ物ノ如ク前後ノ取付道路約百四十メートルト共ニ毎日朝夕二回ハ肌ヲ劈ク霜雪ノ日モ炎熱燒クカ如キ夏ノ日モ一日トシテ缺クルコトナク橋面ニ附着セル不潔ナモノハ水デ洗ヒ清メ掃キ落シ掃除ヲ怠ラナイデ橋面ハ常ニ綺麗ニ磨カレ取付道モ草一本ナキ有様デ通行者ハ感謝ト感激ノ念ヲ以テ交通シタノデアル。

然ルニ偶々昨年十二月ノ初メニ中風症ニ冒サレテ復ヒ此ノ清キ奉仕の作業ヲ見ルコトカ出来ナクナツタノデアル此ノ既往五ヶ年半ニ亘ツテ精神的ニ作業奉仕ヲシタ此ノ純真ノ發露ハ幾多ノ通行者ニ快感ヲ與ヘタバカリデナク衛生上ノ効果ハ勿論ノコト近郊人士ニ對シテ無言ノ教化ヲ與ヘタコトハ蓋シ甚大デアルト思ハシメルノデアル故ニ福岡大分兩縣協議一決シテ久治翁ニ對シ感謝ノ意ヲ表スルコトトシテ、四月二十四日ヲトシ此ノ橋上中央テ感謝狀(別記)ヲ交付シタノデアル當日ハ坂本福岡縣土木部長大島大分縣土木課長、細川福岡縣道路

課長中津八屋兩土木管區長警察署長兩村ノ村長、小學校長、村會議員其ノ他有志、小學校職員兒童等參會スル者約二百餘名ニ瀧シ土木部長ノ式辭ニ次キ村長、小學校長ノ熱烈ナル祝詞等道路愛護心ノ涵養上其ノ他社會善化上ニ一層感激ヲ深カラシメタノデアル。

感謝狀(寫)

昭和五年六月太平橋架換以來滿五ヶ年以上毎日朝夕橋面ノ清掃ニ奉仕セラレタルハ洵特ニシテ交通上ハ勿論社會教化上裨益鮮少ナラサルヲ認ム以テ時計一個ヲ贈リ茲ニ感謝ノ意ヲ表ス。

昭和十一年三月三十日

大分縣土木課長 大島六七男
福岡縣土木部長 坂本 一平

中園 久治殿

佐賀縣近代美道路の完成

六ヶ年の歳月と總工費八十七萬圓を投じた佐賀市貫通道路は十年度事業費十萬圓を最後にいよいよ完成し北濠端線の鋪裝工事で大團圓をつげるので佐賀市では内務省と協議のうへ六月ころ盛大なる全通式をあげ

新興佐賀を祝福することになつてゐるが、

同工事は昭和六年縣事業として十五萬五千圓を投じ失業者救済の目的で起工したのに始まり樋口材木町角をトツプに幅員十五メートルの工事が進められ、同七年度以降は國營として珍の山本行寺高橋間幅員十五メートル工費二十萬圓、同八年度本行寺、高橋間(幅員十五メートル)西濠端、珍の間工費二十六萬五千圓(幅員十八メートル)同九年度材木町、佐嘉神社前十五萬圓(幅員十八メートル)十年度北濠端十萬圓(幅員二十メートル)で延長實に四千メートルに及び堂々たる近代道路の美觀を備へ十年度事業の濠端線には銀杏の並木と楊柳を配して散歩道路として面目を一新するものである。

大分縣の觀光都市別府

市の道路鋪裝

大分縣別府市では昭和十一年度中に市街地全般にわたる市區改正を行ふと、もに主要道路の鋪裝工事を完成することになり市區改正に七萬六千三百三十八圓、道路鋪裝に六萬五千圓を計上、何れも起債に仰ぎ着工

中であるが、市區改正は殆ど前年度からの繰越工事の續である。

一方鋪裝工事は一平方メートルにつき一圓四十錢で請負に附し乳劑浸透式鋪裝を施してゐるが、すでに北濱不老泉通り、旭通り舊國道間の以上四千二百二十三平方メートルは五千七百七十二圓で、また舊別府署前から朝見川橋間、御幸通り舊國道間、東立田町の一部四千四十一平方メートルは五千六百五十七圓、を以て殆ど完成し、更に五月早々から新宮通り舊國道間、日の出町、東立田町、永石通りから住吉通り間、東別府驛朝見川橋間延長約七千平方メートルは九千八百圓を投じて着工の豫定で、今年度中には鐵道踏切下の主要道路四萬坪の三分の一を全部施工の計畫を樹て、をり完成の曉は觀光都市としての面目を斷然一新することになる。之れは躍進の途上に在る觀光都市の迫るべき途である。

鮮滿地方

滿洲間島省内道路網完 成五ヶ年計畫は愈々着 工することとなつた

本計畫案による道路延長は二等四九七籽三等八三九籽、等外一、四五〇籽であるがこの外國道局直營にかゝる一等道路六八七籽の工事もこれと併行して實施される筈で右計畫實現後即ち康德七年には間島省内の道路網が見事に完成するわけである。

下川土木課長は語る。

現在間島に於ける自動車の運轉費用は一籽當り二十四錢となつてをり朝鮮の平均費用十二錢三厘に比較すれば非常な高率になつてゐる、これはガソリンの高い故もあらうが主として道路の悪いためである。従つて一籽八厘の通行税を加算しても道路完成後には十五錢見當に低減し賃金は現在より安くはなつても高くなる惧れはない、次に省内の物價指數は延吉を中心として輸出品は奥地が二割安く輸入品は二割五分位高い、これ等も主として路面が悪く運賃が高いためである。なほ自動車の缺行日數は一

年間に延吉、龍井間、二十三日、龍井頭道溝間八十五日頭道溝、三道溝間、百四十二日延吉、汗清、大肛川間六十日、延吉、八道溝間七十日八道河子和龍間六十日となつてをりその他車體の傷むこと、乗客の時間的損失などを考へると惡道路のために蒙る損害は甚大である。

皇道彌榮

天眞 湯澤眞太郎

皇紀二千六百年

皇孫一系繼連綿

皇威赫々乾坤遍

皇德昭々日月懸

皇澤潤民民益健

皇化徹國國愈堅

皇猷大詔炳而儼

皇道彌榮東海天